

貸借対照表

(2026年 3月31日現在)

(単位：千円)

勘定科目	金額	勘定科目	金額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	825,410	流動負債	149,450
現金及び預金	1,500	買掛金	51,957
売掛金	260,734	未払金	24,865
商品及び製品	54,156	未払費用	6,557
仕掛品	81,921	未払法人税等	45,522
前払費用	825	未払消費税等	7,314
関係会社貸付金	424,765	預り金	3,193
未収入金	562	製品保証引当金	103
立替金	913	賞与引当金	9,936
仮払金	31		
固定資産	13,647	負債合計	149,450
有形固定資産	1,189	(純資産の部)	
工具・器具・備品	1,189	株主資本	689,607
投資その他の資産	12,457	資本金	50,000
長期前払費用	210	資本剰余金	52,087
繰延税金資産	12,152	その他資本剰余金	52,087
差入保証金	94	利益剰余金	587,519
		利益準備金	12,500
		その他利益剰余金	575,019
		繰越利益剰余金	575,019
		純資産合計	689,607
資産合計	839,057	負債及び純資産合計	839,057

個別注記表

I.重要な会計方針

1. 資産の評価基準及び評価方法

(1) たな卸資産

① 製品及び仕掛品：総平均法による原価法

(貸借対照表価額は収益性の低下による簿価切下げの方法により算定)

② 商品：移動平均法による原価法

(貸借対照表価額は収益性の低下による簿価切下げの方法により算定)

2. 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産

定率法を採用しております。

(2) 無形固定資産

定額法を採用しております。

3. 引当金の計上基準

(1) 賞与引当金

従業員に対して支給する賞与の支出に充てるため、支給見込額に基づき計上しております。

(2) 製品保証引当金

保証期間内に発生する無償修理に対する支出に備えるため、無償修理費の見積額を計上しております。

4. その他計算書類作成のための重要な事項

(1) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は税抜方式によっております。

(2) グループ通算制度の適用

グループ通算制度を適用しております。